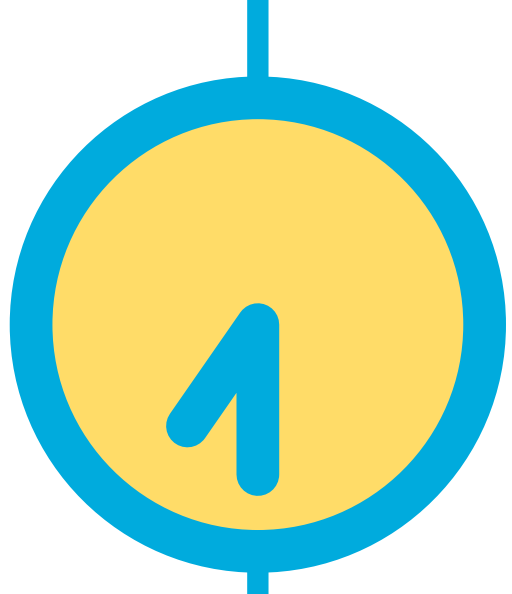


家庭でできる

花ちゃん家族の
とある1日

ごみの減量・リサイクル

ごみの減量・リサイクルに取り組むのは大変だし面倒だと思いませんか？
実は、いつもの生活の中で簡単に取り組むことができるんです。
市内に住む花ちゃん家族と一緒に、ごみの減量・リサイクルにチャレンジしましょう！



AM
7:30



あららPoint

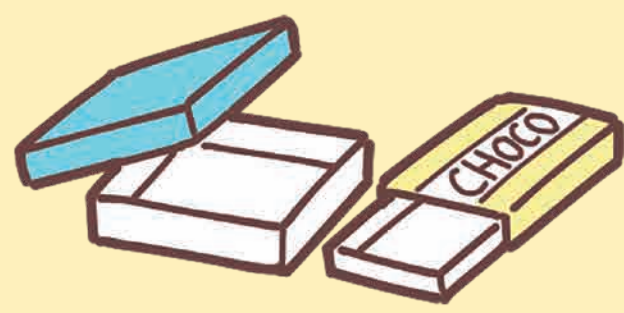
パパ：今日は資源ごみの日だね。花ちゃん、昨日食べたチョコレートの空き箱を持ってきて。
花ちゃん：チョコレートの空き箱って小さいけど、資源ごみになるの？
パパ：うん。**名刺より大きいサイズの紙は資源ごみ**なんだよ。
花ちゃん：そうなんだ！チョコレートの空き箱もリサイクルされるんだね。



適正なごみの分別・排出を徹底しよう！

ごみの分別・排出方法は広島市ホームページやごみ出しハンドブック「ひろしまエイト」、広島市LINE公式アカウントなどで紹介しているから確認してね。リサイクル可能な紙類は資源ごみとして出せば再生利用されるから、きちんと分別しよう。

新聞・雑誌・段ボールのほか
リサイクル可能な紙類



菓子箱



名刺より大きい紙片



封筒・はがき

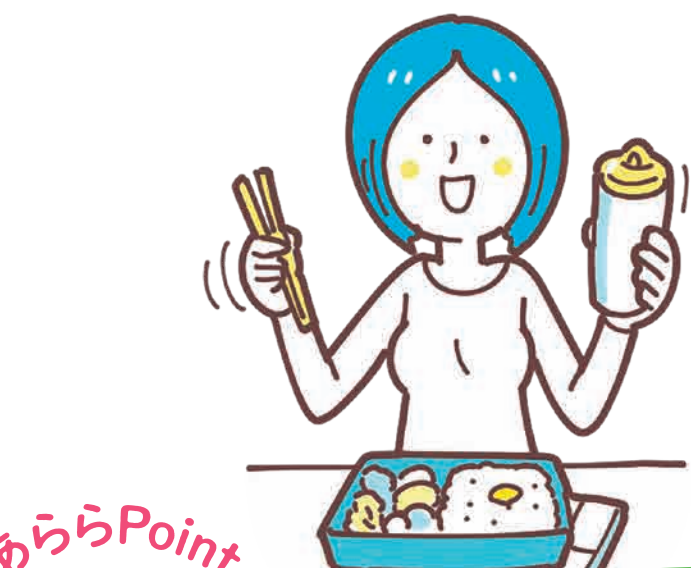


ひもでしばるか
封筒や紙袋に入れて
出してください。

※名刺大以上であっても、感熱紙タイプのレシート、耐水性包装容器、圧着はがき、食品残渣や油のついた紙、不織布（マスク）などはリサイクルできません。



PM
7:30



あららPoint

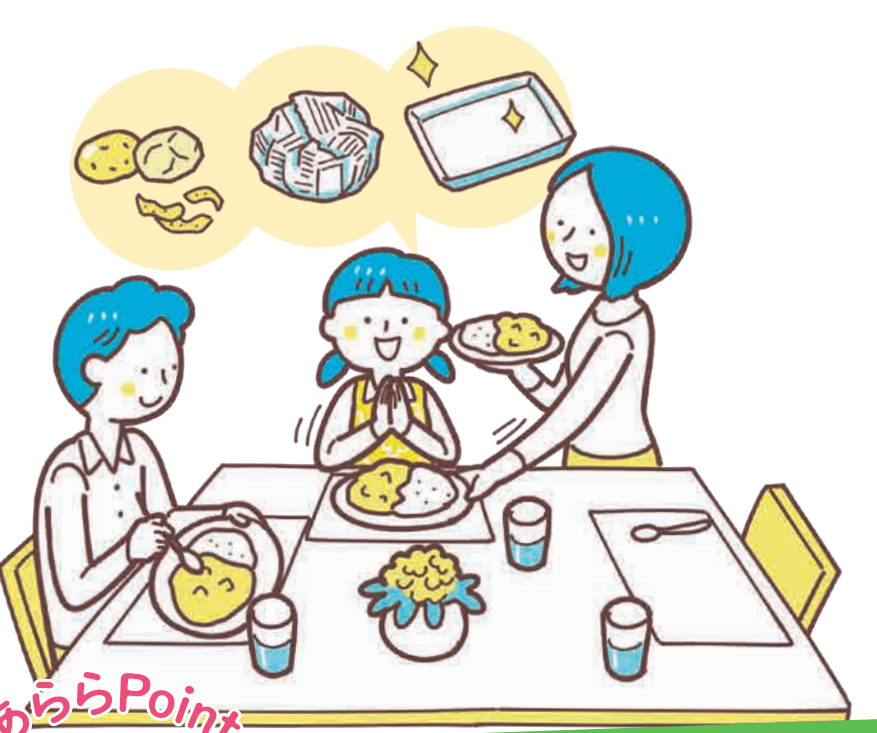


ごみになる物を減らそう！

割り箸などの使い捨て食器を受け取らず、職場などではマイ箸、マイボトルを利用しよう。シャンプーやリンス、洗剤などの詰め替え品を率先して購入することもごみの減量化につながるよ。買い物のときは繰り返し使えるマイバッグを忘れずに持参しようね。



PM
7:00



あららPoint



食品ロスを削減しよう！

日本では年間約522万トン（令和2年度推計）の食品が捨てられていて、1人1日当たりお茶碗1杯分になるんだ。とても「もったいない」よね。食べ物を無駄にしない工夫をしよう。



買い物前に

家にある食材を確認
しましょう。



調理の
ときは

- 皮を薄く切るなど、食べられる部分を無駄にしないようにしましょう。
- 家族の予定なども考えて、食べきれない量の調理をしましょう。
- 1回に使う量ごとに分けて保存し、無駄なく消費しましょう。



生ごみは

よく水を切って、新聞紙等に包んで捨てましょう。



「てまどり」
にご協力を

すぐ食べる食品は、商品棚の手前に並んでいる消費期限・賞味期限の近いものを購入しましょう。



外食では

食べきれない量を注文し、料理はおいしく食べきましょう。

プラマークがついている食品トレーや容器は、水洗いや拭き取るなどして付着物を取り除いて、リサイクルプラのごみに出すかスーパーマーケット等の店頭回収を利用しましょう。牛乳パックやペットボトル、ビン、アルミ缶、廃食用油などを店頭回収しているお店もあります。



PM
8:00



あららPoint



物は長く大切に使って、不用になったらリユース・リサイクルしよう

ママ：長年使ってきたノートパソコンが壊れたみたい。もう捨てるしかないのかな。
パパ：ノートパソコンは小型家電だから**リサイクル回収に協力**したらどうかな。**新しいパソコンはリユースショップで探してみよう**よ。
ママ：いいわね。花ちゃんが成長して**着られなくなったお洋服を、リユースショップに持って行きたい**と思っていたところなの。
花ちゃん：私も行く！面白そうなゲームソフトがリユースショップにあるといいな。
パパ：今度の日曜日はみんなでリユースショップに行こう！

商品を買うときには長く使える物を選択して、大切に使う。いらなくなった物は、リユースショップやフリマアプリ等を活用してみよう。使用済みの小型家電はリサイクル回収に協力してね。小型家電を分解して有用な金属等を取り出し、再び製品の原材料として使用しているよ。



広島市環境局環境政策課

TEL:(082)504-2505 FAX:(082)504-2229
E-mail: ka-seisaku@city.hiroshima.lg.jp